

愛媛労災病院での 治療と就労の両立支援

愛媛労災病院



治療就労両立支援委員会

1. 平成27年4月に設置
2. 平成29年6月から毎月開催に変更
3. 平成30年5月から愛媛産業保健総合支援センターとの連携を開始

平成27年4月から約2年間は糖尿病患者への対応に限定していた。

愛媛労災病院での取り組み

■病院としての取り組み

- ◆入院時から就労への取り組みを開始
- ◆「治療と就労のための10の質問」を介して、労働者の思いを確認
- ◆両立支援コーディネーターの養成
- ◆愛媛産保、新居浜地域産保との連携

■診療科毎の取り組み

- ◆内科－糖尿病
- ◆呼吸器内科－睡眠時無呼吸
- ◆整形外科－手術を受ける患者
- ◆中央リハビリテーション部－復職支援
- ◆産婦人科－不妊症

愛媛労災病院での対応



入退院支援センター
就労の有無
就労の意思の確認

病棟
治療の経過
就労時の問題点



コーディネーターを中心に
チーム医療の展開
患者・家族、上司と面談
「治療と就労の10の質問」

産業医科大学森教授の「治療と就労のための10の質問」

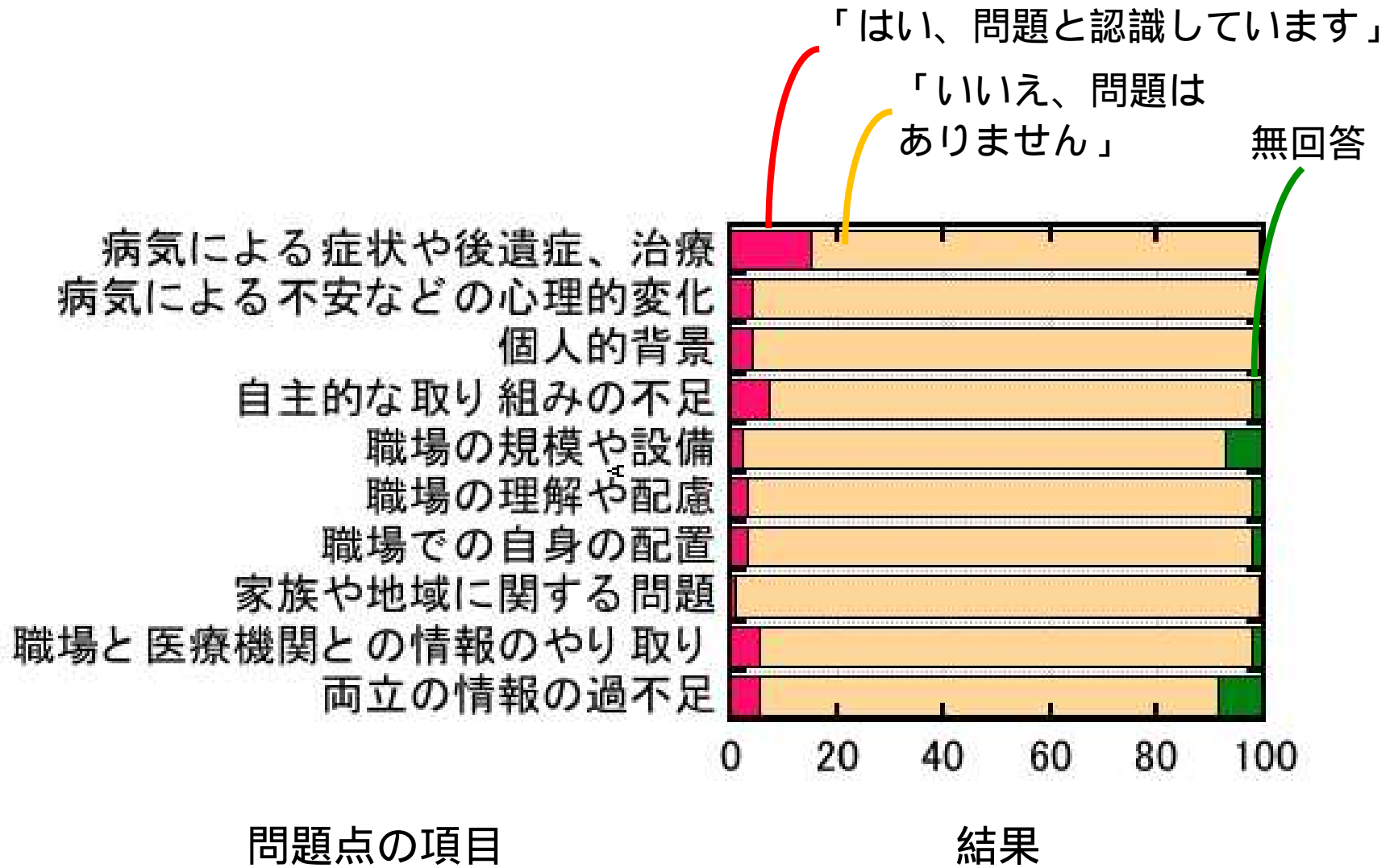
- 愛媛労災病院に入院した患者 93名
 - ◆ 2020年4月1日～2020年6月30日
 - ◆ 就労している患者
 - ◆ 退院決定時に「10の質問」の回答を依頼

産業保健スタッフ向け

両立支援 10の質問



「10の質問」の結果



「はい」の頻度 1

- 15.1% 14/93名
 - ◆ 病気による症状や後遺症、治療などにより、業務を行う能力に影響があることで、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 7.5% 7/93名
 - ◆ 自主的な取り組み（意欲、職場への働きかけ、自主トレーニングなど）の不足が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 5.4% 5/93名
 - ◆ 職場と医療機関との情報のやり取りや連携に関わる問題が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 5.4% 5/93名
 - ◆ 治療と仕事の両立についての情報の過不足により、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 4.3% 4/93名
 - ◆ 病気によって、不安などの心理的な変化が起こったことで、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？

「はい」の頻度 2

- 4.3% 4/93名
 - ◆ 資格、職位、雇用形態や経済的な事情などといった個人背景が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 3.2% 3/93名
 - ◆ 職場の理解や配慮、気遣いといった受け入れの姿勢が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 3.2% 3/93名
 - ◆ 職場における自身の配置に関わることが理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 2.1% 2/93名
 - ◆ 職場の規模や設備といった職場の特徴が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
- 1.1% 1/93名
 - ◆ 家族や地域に関する問題が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？

の詳細

- 病気による症状や後遺症、治療などにより、業務を行う能力に影響があることで、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
 - ◆7名 疲労・体力低下がある
 - ◆4名 身体の機能の低下がある（運動麻痺、心機能低下など）
 - ◆4名 基礎的な体力が足りない
 - ◆2名 病気・治療による障害の程度が大きい
 - ◆2名 職業リハビリテーションが十分に受けられない

の詳細

- 自主的な取り組み（意欲、職場への働きかけ、自主トレーニングなど）の不足が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
 - ◆3名 自分から職場に、配慮を申し出ることが十分に出来ない
 - ◆3名 自主トレーニングを十分に出来ない

の詳細

- 職場と医療機関との情報のやり取りや連携に関わる問題が理由で、仕事の継続や職場復帰に困難を感じますか？
 - ◆5名 入院、通院など、治療時間の確保が困難である
 - ◆2名 産業保健スタッフ（産業医、保健師など）による支援が不十分である
 - ◆2名 職場と医療機関との連携が不十分である

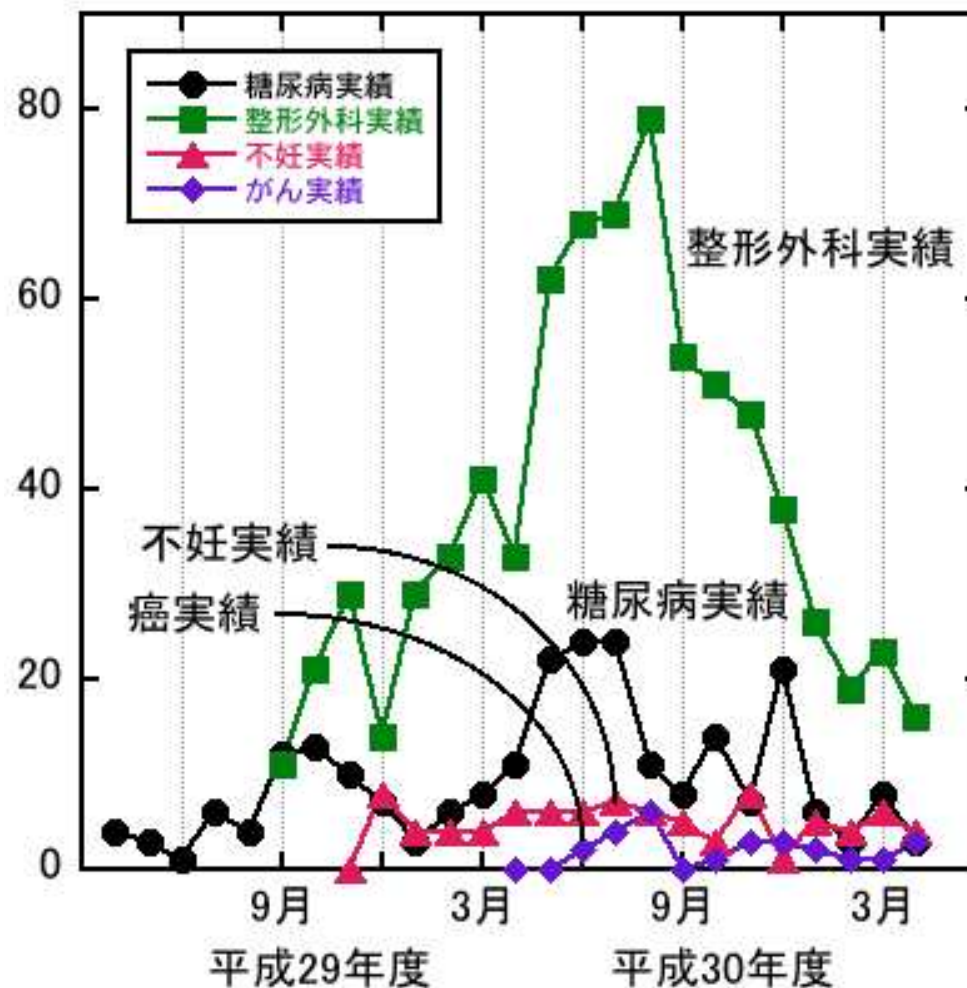
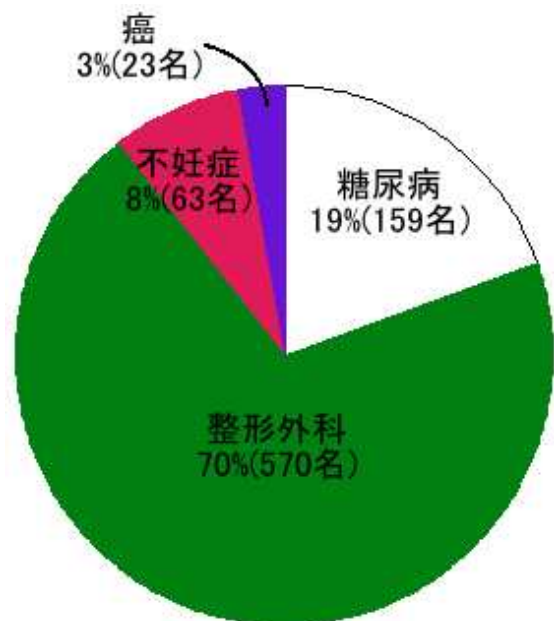
愛媛労災病院の両立支援コーディネーター

	職種	講座受講月	受講地
1	看護師	平成28年5月	川崎市
2	看護師	平成29年7月	大阪市
3	看護師	平成29年7月	大阪市
4	看護師	平成29年7月	大阪市
5	MSW	平成29年7月	大阪市
6	作業療法士	平成29年11月	東京都千代田区
7	看護師	平成30年6月	名古屋市
8	MSW	平成30年6月	名古屋市
9	看護師	平成30年9月	大阪市
10	医師	平成31年4月	東京都千代田区
11	医師	平成31年4月	東京都千代田区
12	理学療法士	平成31年4月	東京都千代田区
13	看護師	平成31年4月	東京都千代田区
14	看護師	令和1年12月	松山市

両立支援の拡大



愛媛労災病院の実績



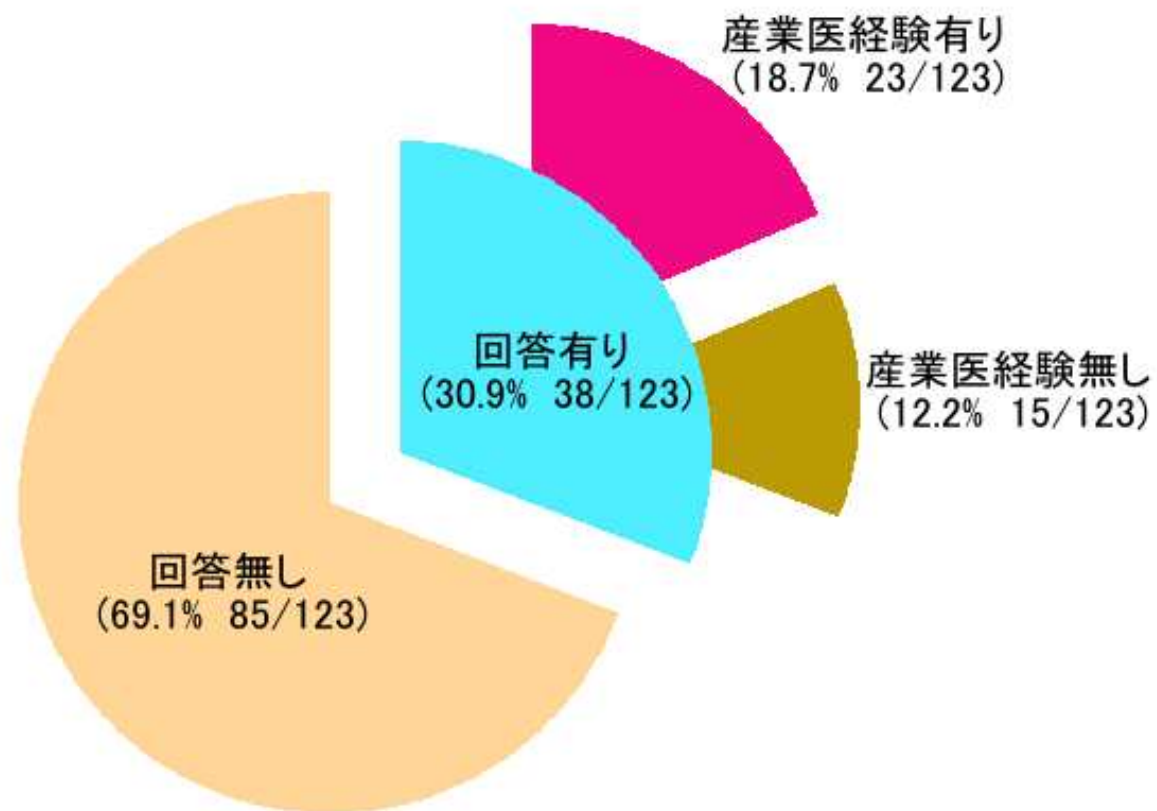
愛媛労災病院の取り組みから見えてきたこと

- 医療従事者は「治療と就労の両立支援」
マインドが必要
- 働く人々にとって、どのような疾患
であれ治療には「治療と就労の両立支援」
が常に必要
- 働く人々には社会人としての健康教育が
必要、事業所にも疾患教育が必要
- 就労支援も、子育て支援も根本的には
全く同じ

両立支援の注意点

- 復職が目的ではない
- 復職が可能となっても、復職できなくても、治療継続支援が中心
- 就労支援を患者の満足度に繋げる
- 重要なのは職場の人を患者さんの治療に巻きこむこと
- 職域を含めたチーム医療の促進

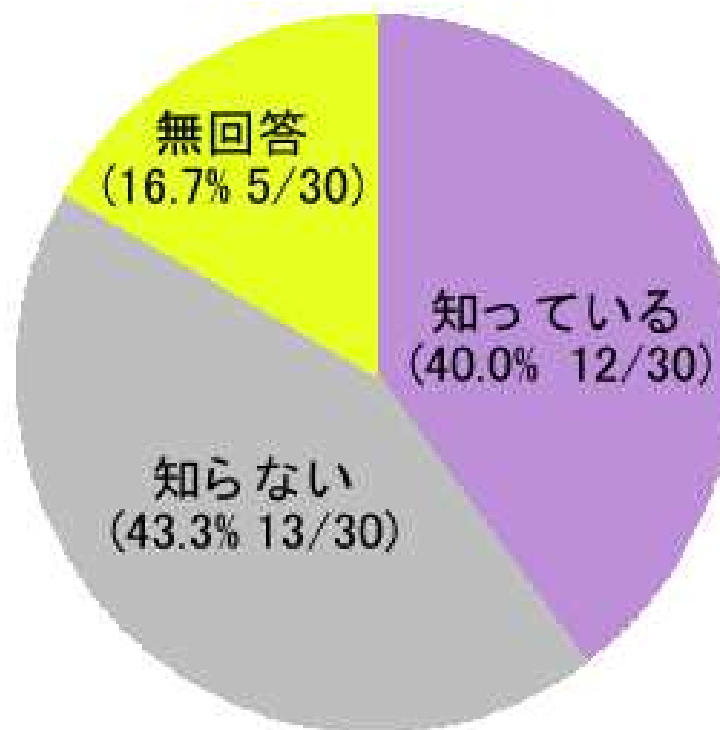
新居浜市・西条市の産業医の現状調査



(平成31年4月)

新居浜市・西条市の産業医の現状調査

治療と修了の両立支援を知っていますか？
(平成31年4月)



愛媛労災病院の取り組み

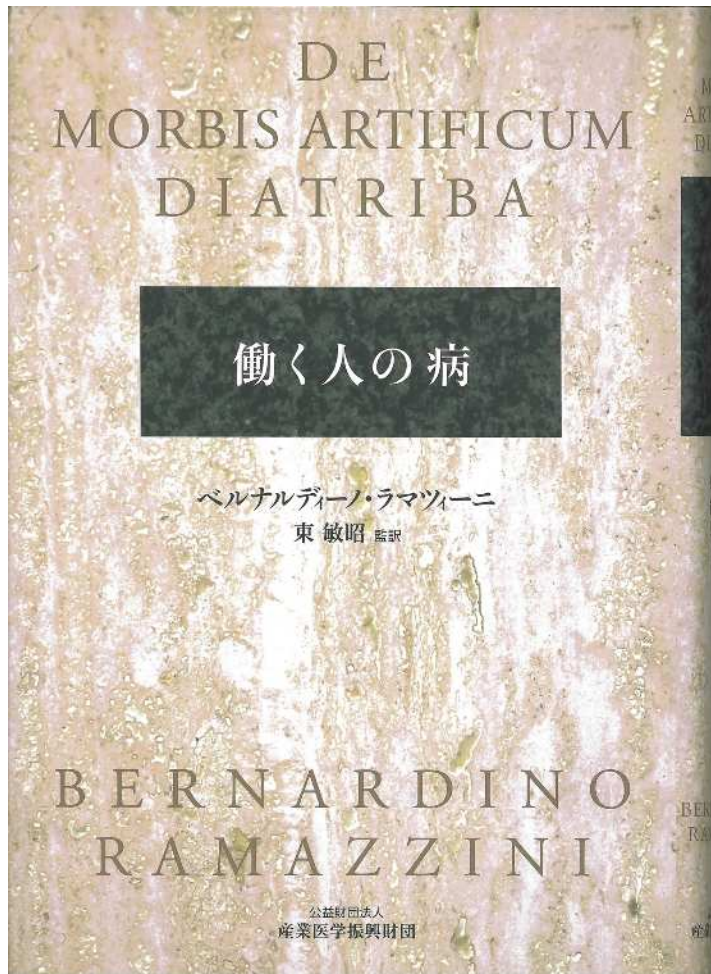
■ 愛媛労災病院で行っている補助金事業

- ◆ 整形外科領域疾患で手術を受けた患者への「治療と就労の両立支援」に関するアンケート調査
 - 労働者健康安全機構病院機能向上計画
- ◆ 循環器病の患者に対する治療と仕事の両立支援モデル事業
 - 厚生労働省補助金事業

評価された点

治療就労料率推進委員会が毎月開催されている
両立支援コーディネーターが14名在職している
患者家族、会社、医療スタッフによる3者面談が行われている
労働局との情報共有が行われている

- ◆ 中小企業等における治療と仕事の両立支援の取り組み促進のための研究
 - 厚生労働省研究補助金事業立石班（産業医科大学）
- ◆ スポーツによる地域活性化促進事業
 - 新居浜市のスポーツ庁補助金事業に協力
 - スポーツ実施率の低い就労層（ビジネスパーソン）を対象



働く人々に

■ 貴方の職業は何か？
と尋ねよ